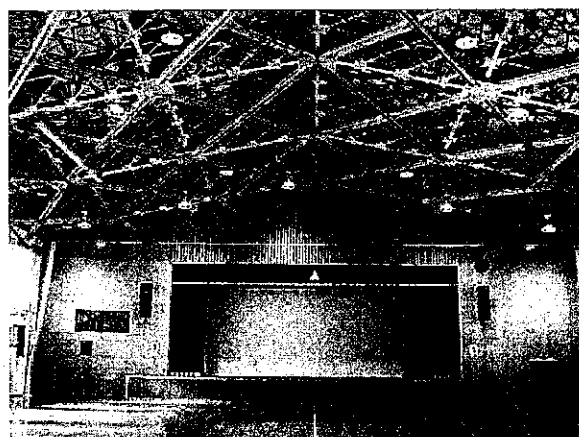


学 校 教 育

京丹後市立峰山中学校体育館耐震補強工事

京丹後市立峰山中学校体育館は、耐震診断を実施した結果、震度 6 強以上の大規模な地震が起きた際倒壊する危険性が高いと判定されたため、耐震補強工事の必要性が指摘されていました。このことから、平成 21 年 7 月から耐震補強工事を実施し、同年 9 月末に工事が完成しました。

今回実施した工事では、天井部分の鉄骨を増設すると共に、窓や床下換気口の一部を塞ぎ、建物を支える壁の量を増やしました。また、既存の照明器具を全て自動昇降機能つきのものに交換する工事に併せて、全ての電球を新しいものに取り替えました。



京丹後市公立学校施設整備計画（京丹後市ホームページ掲載内容）

「京丹後市公立学校施設整備計画」を策定しました

市内には、小学校 31 校、中学校 9 校、幼稚園 2 園の 42 校（園）132 棟の建物がありますが、そのうちの約 52%が昭和 56 年以前の旧耐震基準で設計され建築された建物です。

そのような建物について、京丹後市では大きな地震が起きた場合に建物が耐えることができるのかどうかを調べる耐震診断を実施し、耐震強度のない建物については耐震補強工事を行ってきました。

しかし、学校の耐震診断を実施するには、学校の規模にもよりますが、1校あたり5百万円以上の費用がかかり、耐震補強工事を行うには、工事内容にもよりますが、1校あたり1億円以上要することから、年1校程度しか実施できていないのが現状です。

京丹後市では、学校施設が児童生徒の学習・生活の場として、豊かな人間性を育むための教育環境として重要な意義を持つものであること、また、災害時には地域の方々の応急避難場所としての役割をもつものであることを踏まえ、『京丹後市公立学校施設整備計画』をここに定め、学校施設の耐震性能の把握に努め、適切な整備を行うこととします。

【計画期間】

平成 21 年度～平成 23 年度

【主な施策】

- ① 耐震二次診断の結果、大規模地震の際倒壊の危険性が高いと判定された峰山中学校体育館（Is 値 0.19）について、安全な学習環境を確保するため、平成 21 年度において耐震補強工事を行う。

※平成 22 年度以降の施策については、詳細が決定次第、そのつど施設整備計画に反映させることとしています。

平成21年度～平成23年度

京丹後市 公立学校施設整備計画

京丹後市

平成21年4月1日

施設整備計画

都道府県名	京都府
市町村名	京丹後市

1 計画名称 京丹後市公立学校施設整備計画

2 計画作成主体 京丹後市

3 計画期間 平成 21 年度 ～ 平成 23 年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H21.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以 前に建設された棟 (b)	耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校	31 校	61 棟	100 %	11 棟	50 棟
中学校	9 校	9 棟	100 %	2 棟	7 棟
高等学校	校	棟	%	棟	棟
特別支援学校	校	棟	%	棟	棟
幼稚園	3 校	5 棟	100 %	0 棟	5 棟
学校給食施設					
単独校調理場	34 箇所				
共同調理場	1 箇所				
スポーツ施設					
学校水泳プール	28 箇所				
学校武道場	5 箇所				
社会体育施設	6 箇所				

②その他、特記すべき状況・課題

本市は、平成16年4月に旧峰山町・旧大宮町・旧網野町・旧丹後町・旧弥栄町・旧久美浜町の6町が合併して誕生した市であり、小学校31校、中学校9校、幼稚園3園の合計43校(園)が500km²を超える広い市域に散在しており、学校の統廃合が合併当初からの課題となっている。このため、本市では現在学校施設耐震化計画及び学校再配置計画を策定中であり、平成21年9月の議会での承認を経て計画内容が確定される予定である。このことから、今後再配置の拠点校となる学校を優先とし、計画的な施設整備を行うこととする。

公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①耐震性の確保を図る整備

昭和55年に建築された峰山中学校屋内体育館については、平成19年度に実施した耐震二次診断の結果Is値0.19と判定されているため、耐震補強工事を施工することとする。なお、その他の耐震性のない学校施設については、本市では現在学校施設耐震化計画及び学校再配置計画の策定を進めていることから、今後再配置の拠点校となる学校を優先とし、計画的な耐震化を進めていくこととする。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)	
	うち、Is値0.3未満等の棟数	棟	うち補強	うち改築	(現状)	→	(目標)
小学校	50	8	0	0	48.5	→	48.5
中学校	9	4	1	0	81.6	→	84.2
高等学校						→	
特別支援学校						→	
幼稚園	5	2	0	0	0	→	0

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※（様式2、3）

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画の初年度に、庁内において5の目標の達成度合いについて計測するための指標等を検討し、計画期間経過後に、その策定した指標等に基づき目標の達成度合いを計測する。その評価結果については、当市のホームページ等で公開することとする。

様式2

整備事業の内容(総括票)

整備区分・内容	事業数	事業全体における 全工事費(千円) 【負担金事業を含む】 うち、 対象内 工事費 (交付金の算入対象 工事費)	うち、 対象外 工事費	備考
① 耐震性の確保を図る整備 耐震補強(特)	1	46,053	0	
② 防犯対策など安全性の確保を図る整備				
③ 教育環境の質的な向上を図る整備				
④ 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備				
小計	1	46,053	0	
⑤ その他目標達成のために必要な事業 及び法第3条第1項各号に規定する負担事業				
小計				
合計		46,053	0	

(※)様式3と一致すること。

様式3

整備事業の内容(学校ごと)

学校名	整備事業区分番号	事業名	建物区分	構造区分	事業全体面積等 (㎡、箇所等)		事業全体における 工事費(千円) 【負担金算業を含む】		計画期間に おける各事業の予定年度	耐震化棟数(棟)		契約日 (予定日)	竣功日 (予定日)	備考
					うち、対象内面積等 (交付金の算定対象面積等)	うち、対象外面積等	うち、対象内工事費 (交付金の算定対象工事費)	うち、対象外工事費		耐力係 4,500点 以下	Is値0.3 未満			
峰山中学校	① 0502	(特)地震補強	屋	R	1,121	1,121	46,053	46,053	0	20本省繰越	1	H21.6.18	H21.9.30	
校							(※)							

(※)様式2と一致すること。

京丹後市立学校通学区一覽表

番号	名称	通学区
1	峰山小学校	峰山町元町区、1区、2区、3区、4区、5区、6区、7区、8区、9区、10区、11区、12区、13区、14区、15区、16区、17区、18区、赤坂区、石丸区
2	吉原小学校	峰山町安区、西山区、小西区、菅区、新治区
3	五箇小学校	峰山町二箇区、久次区、五箇区、鱒留区
4	新山小学校	峰山町新町区、荒山区
5	丹波小学校	峰山町内記区、丹波区、矢田区、橋木区
6	長岡小学校	峰山町長岡区
7	大宮第一小学校	大宮町口大野区、周枳区、河辺区、善王寺区
8	大宮第二小学校	大宮町奥大野区、上常吉区、下常吉区、谷内区、三坂区
9	大宮第三小学校	大宮町三重区、森本区、延利区、明田区、五十河区、新宮区、久住区
10	網野北小学校	網野町港区、元町区、旭区、東大路区、大昭区、栄区、水之江区、北大路区、小浜区、磯区
11	網野南小学校	網野町住吉区、上小路区、長田区、桃山区、福田区、御陵区、下岡区、新庄区
12	島津小学校	網野町春日区、愛宕区、大橋区、大谷区、溝川区、島津口区、仲禅寺区、掛津区
13	三津小学校	網野町三津区、遊区
14	郷小学校	網野町郷区、切畑区、生野内区、公庄区、高橋区
15	橘小学校	網野町浜詰区、塩江区、加茂川区、岡田区、日和田区、中立区、温泉区、下和田区、上野区、俵野区、溝野区、久美浜町箱石区
16	豊栄小学校	丹後町成願寺区、徳光区、三宅区、大山区、岩木区、是安区、吉永区、矢畑区
17	間人小学校	丹後町岡成区、谷区、向地区、小泊区、小間東区、小間西区、砂方区、家の谷区
18	竹野小学校	丹後町竹野区、宮区、牧の谷区、願興寺区、筆石区、乗原区、此代区
19	宇川小学校	丹後町平区、井上区、中野区、井谷区、畑区、遠下区、鞍内区、袖志区、尾和区、中浜区、久僧区、上野区、谷内区、上山区
20	吉野小学校	弥栄町吉沢区、芋野区、堤区
21	溝谷小学校	弥栄町溝谷区、外村区、等楽寺区
22	鳥取小学校	弥栄町鳥取区、木橋区、和田野区
23	黒部小学校	弥栄町船木区、黒部区、小田区、国久区、井辺区
24	野間小学校	弥栄町田中区、中津区、中山区、野中区、吉野区、須川区、霞区、味土野区、大谷区、来見谷区
25	久美浜小学校	久美浜町向町区、十楽区、仲町区、土居区、東本町区、西本町区、新町区、新橋区、栄町区、神谷区、河梨区、口馬地区、奥馬地区、口三谷区、奥三谷区、甲坂区、栃谷区、河内区
26	川上小学校	久美浜町市野々区、布袋野区、畑区、金谷区、市場区、出角区、須田区、新庄区
27	海部小学校	久美浜町橋爪区、西橋爪区、海土区、油池区、坂井区、友重区、品田区、新谷区、谷区、芦原区、島区
28	佐濃小学校	久美浜町尉ヶ畑区、奥山区、二俣区、小桑区、佐野甲区、佐野乙区、佐野丙区、安養寺区、野中区、郷区、円頓寺区、坂谷区、長野区、竹藤区、女布区、丸山区、永留区、谷区の一部
29	田村小学校	久美浜町壱分区、大井区、関区、三原区、三分区、平田区
30	神野小学校	久美浜町甲山区、浦明区、長柄区、神崎区、鹿野区
31	湊小学校	久美浜町葛野区、湊宮区、大向区、蒲井区、旭区
32	峰山中学校	峰山町内全小学校の通学区域
33	大宮中学校	大宮町内全小学校の通学区域
34	網野中学校	網野北小学校、網野南小学校、島津小学校、三津小学校及び郷小学校の通学区域
35	橘中学校	橘小学校の通学区域
36	間人中学校	豊栄小学校、間人小学校及び竹野小学校の通学区域
37	宇川中学校	宇川小学校の通学区域
38	弥栄中学校	弥栄町内全小学校の通学区域
39	久美浜中学校	久美浜小学校、田村小学校(壱分区を除く。)、神野小学校及び湊小学校の通学区域
40	高龍中学校	川上小学校、海部小学校及び佐濃小学校の通学区域、壱分区

京丹後市奨学金

◇給付金

1) 対象者

市内に住所を有する方（就学のため一時的に家族と離れて他市町に居住する方も含む）で、経済的に困窮している世帯（家庭）の勉学意欲のある高等学校、高等専門学校、専修学校、中等教育学校後期課程の生徒、特別支援学校高等部の生徒、大学生、短期大学生、大学院生を対象とします。

2) 給付金額

①高等学校、高等専門学校（1. 2. 3年）、専修学校、中等教育学校後期課程の生徒、特別支援学校高等部の生徒 月額 5,000円

②大学、短期大学、大学院、専修学校、高等専門学校（4. 5年）
月額 10,000円

3) 給付の申請

6月に必要な書類を添えて、教育委員会に申請。

4) 給付の決定

奨学金選考委員会の意見に基づき市長が決定する。

5) 支給の時期

前期分を8月分、後期分を10月に支給する。

①前期分 4月から9月分までの奨学金

②後期分 10月から翌年3月分までの奨学金

給付実績

※平成20年度より制度改正

	高 校 の 部			大 学 の 部		
	申請者	採択者	不採択者	申請者	採択者	不採択者
平成16年度	85	63	22	99	70	29
平成17年度	73	52	21	115	59	56
平成18年度	51	37	14	98	55	43
平成19年度	47	33	14	81	54	27
平成20年度	44	34	10	56	46	10
平成21年度	53	47	6	57	54	3

平成21年度 京丹後市学校再配置基本計画(素案)説明会実施状況

月日	学校名	会場	参加者	備 考	主催者 出席者
			地域		
7月6日	竹野小学校	竹野小学校体育館	47人		13人
7月7日	間人小学校	丹後地域公民館ホール	26人		15人
7月9日	豊栄小学校	豊栄小学校体育館	90人		16人
7月13日	宇川中学校	宇川中学校視聴覚室	53人		15人
7月16日	大宮第三小学校	大宮第三小学校	72人		15人
7月17日	大宮第二小学校	奥大野公民館	47人		16人
7月21日	郷小学校	教育会館	19人		17人
7月23日	網野南小学校	網野南小学校ランチルーム	74人		16人
7月27日	橘中学校	浜詰農業センター	54人		16人
7月28日	溝谷小学校	溝谷区事務所	50人		15人
7月29日	吉野小学校	吉野小学校体育館	50人		15人
7月30日	黒部小学校	黒部区事務所	56人		15人
7月31日	鳥取小学校	鳥取区事務所	25人		14人
8月4日	野間小学校	野間基幹集落センター	30人		13人
8月5日	川上小、海部小、佐濃小	久美浜農業センター	24人		17人

学校保健

健康安全教育の取組

小学校教育研究会 健康安全教育部養護班

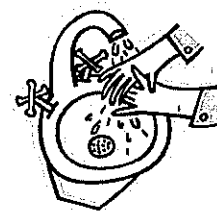
研究目標 「児童の心身の豊かな発達を目指し、基本的な生活習慣を確立させ、生涯を通じて健康で安全な生活を営むたくましい実践力を持つ子どもを育てる」

- (1) 丹後の児童の健康実態を把握・分析する。
 - (2) 健康安全教育の教材や指導方法を探究する。
 - (3) 健康安全教育充実にに向けた研修を深める。
 - (4) 専門職としての幅広い知識を得るとともに実践を深める。
 - (5) 府小学校教育研究会健康安全教育研究協力校と連携し研究の推進をはかる。
- ◎健康診断結果のまとめ、実態交流、教材・資材の作成と活用の研究 など
- ◎新型インフルエンザの予防対策、実態の交流

各小学校での主な取組

<健康>

- 体に関する認識を育てる指導
 - ・保健指導
 - ・新型インフルエンザ対策
 - ・性教育
 - ・薬物乱用防止等
- 生活習慣の確立を図る取り組み
 - ・朝の健康調べ、生活アンケート、生活点検の取組（早寝、早起き等）
- 健康の保持増進に関する取り組み
 - ・食に関する指導（学級指導、朝食をしっかりとる、給食指導等）
 - ・体力づくりの取組（朝マラソン、朝の運動、縄跳び等）
 - ・目や歯の健康の取組（目のぐりぐり体操、虫歯予防の取り組み）



<安全>

- 身の回りの安全・防災に関する安全教育の取り組み
 - ・登下校指導
 - ・交通教室、自転車点検
 - ・避難訓練、防犯訓練

中学校健康教育部会

研究目標 「生徒の心身の豊かな発達を目指し、健康で安全な生活を営むたくましい実践力を育てる」

- (1) 健康診断結果のまとめを作成し、中学生の健康実態を把握する。
- (2) 生徒の心身の発達や生活実態について交流、研修する。

(3) 保健指導・保健学習について交流し、研修する。

◎「性教育講演会」(平成21年12月17日実施)

講師：市立弥栄病院産婦人科 福田 美佳 医師

◎健康診断結果のまとめ、各種検診に係る検討、新型インフルエンザに係る指導の確認 など

各中学校での主な取組

<健康>

○心身を大切にし、健康の認識を高める指導

- ・保健指導
- ・新型インフルエンザ対策
- ・性教育
- ・薬物乱用防止等

○生活習慣の確立を図る取組み

- ・朝の健康調べ、生活アンケート、生活点検の取組(早寝、早起き等)

○健康の保持増進を図る取組み

- ・食に関する指導(学級指導、朝食をしっかりとる、給食指導等)
- ・部活動を通して体力づくり仲間づくり
- ・虫歯予防の取組

<安全>

○身の回りの安全・防災に関する安全教育の取組み

- ・登下校指導
- ・交通教室
- ・避難訓練、防犯訓練

府小学校教育研究会「健康安全教育」研究協力校の取組

五箇小学校の健康安全教育の取組

研究主題：「すこやかに」「たくましく」「いきいきと」
～心や体を見つめ、より健康で安全に生きようとする児童の育成をめざして～

3年間にわたり、「こころとからだ」をキーワードに生活習慣の改善や健康な体づくり、安全に対する取組みを進めた。毎日の生活点検による『早ね・早起き・朝ご飯』、『いきいきタイム』の取組みを通して日常的に健康を維持・増進する活動はほぼ定着した。また児童委員会でも「健康」「安全」を意識した活動が行えるようになった。

公開授業：平成21年11月5日(木)

1年「はみがき じょうずかな」

2年「わたしのかぞくは せかい一」

3年「じぶんをまもる」

4年「発見！かむことのか」

5年「けがの防止」

6年「まかせてね！きょうのごはん」

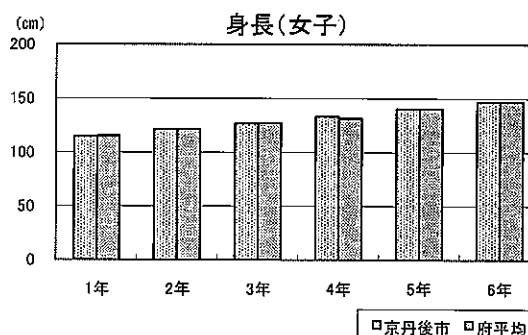
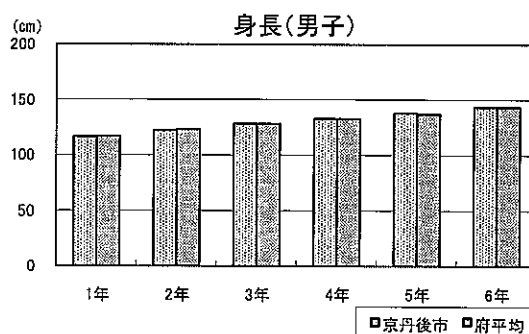
平成21年度

・京丹後市小学校教育研究会 養護安全教育部(養護班)「平成21年度京丹後市小学校健康診断のまとめ」

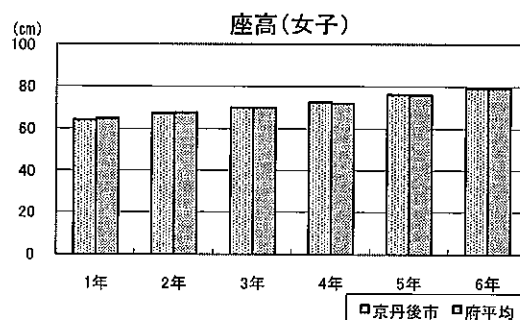
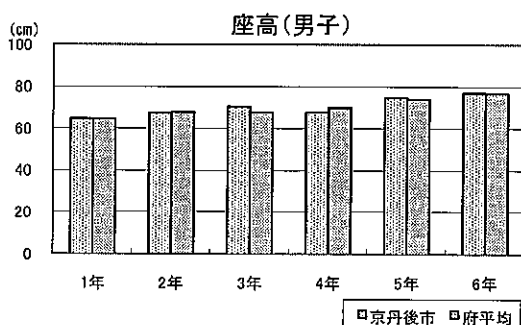
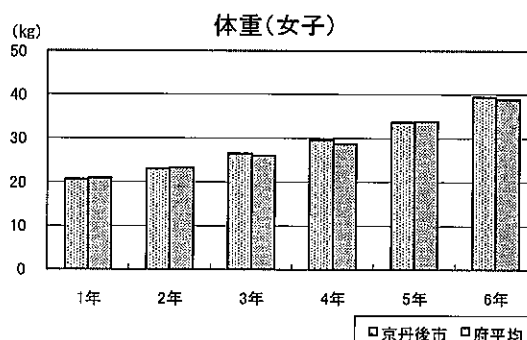
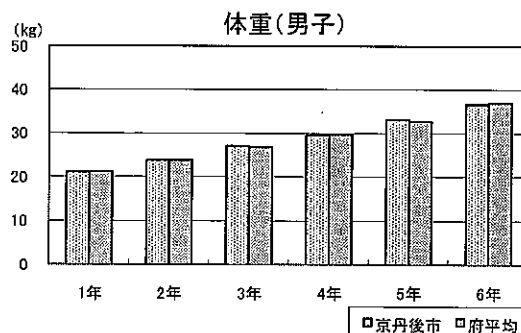
・京丹後市中学校教育研究会 健康教育部会「平成21年度京丹後市中学校健康診断のまとめ」

小学校 児童の体位の現状

学年	男子		
	身長 (cm)	体重 (kg.)	座高 (cm)
1年	116.4	21.2	64.8
1年府平均	116.5	21.3	64.9
2年	122.1	23.9	67.7
2年府平均	122.9	24.0	67.9
3年	128.2	27.1	70.5
3年府平均	128.2	26.8	70.1
4年	132.7	29.6	72.4
4年府平均	133.1	29.8	72.5
5年	138.2	33.3	75.0
5年府平均	137.2	32.8	74.3
6年	143.5	36.7	77.2
6年府平均	143.6	37.1	77.0

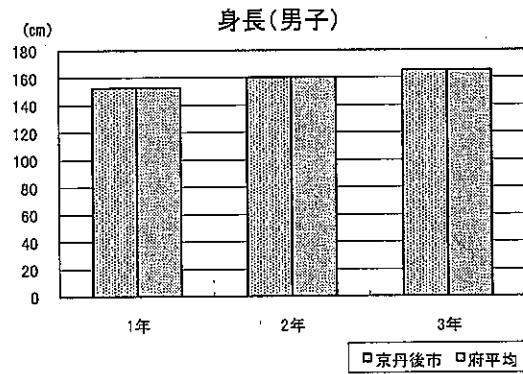


学年	女子		
	身長 (cm)	体重 (kg.)	座高 (cm)
1年	115.0	20.7	64.3
1年府平均	115.8	21.0	64.7
2年	121.5	23.1	67.2
2年府平均	121.7	23.4	67.5
3年	127.0	26.6	69.9
3年府平均	127.3	26.1	69.8
4年	133.2	29.6	72.8
4年府平均	131.8	28.7	72.0
5年	140.3	33.7	76.4
5年府平均	140.5	33.9	76.1
6年	147.3	39.6	79.4
6年府平均	147.0	39.0	79.3

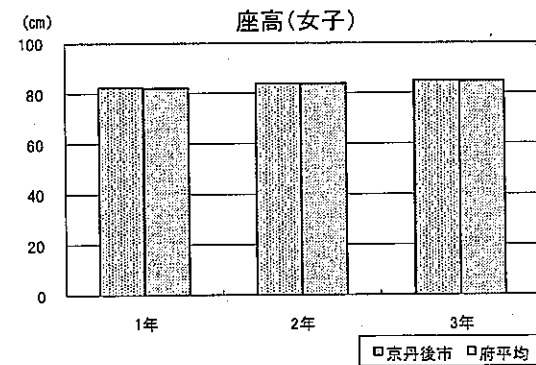
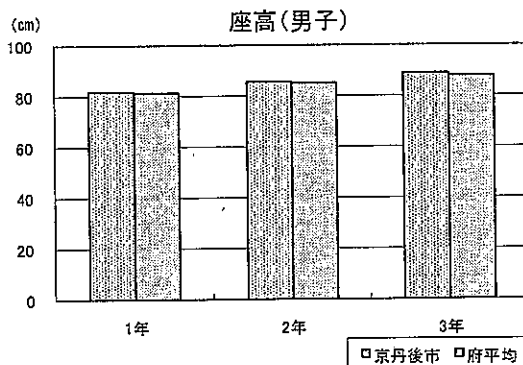
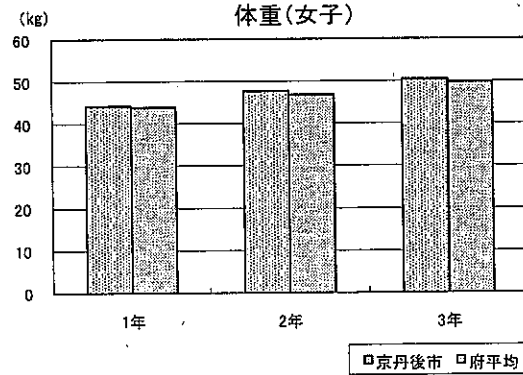
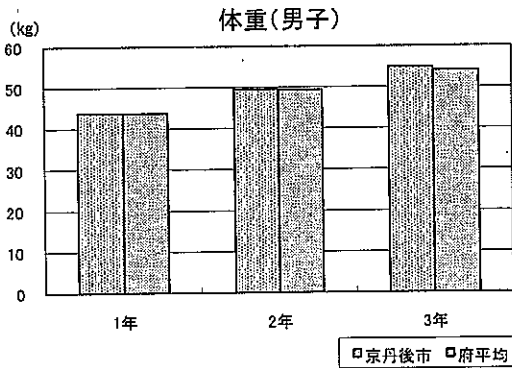
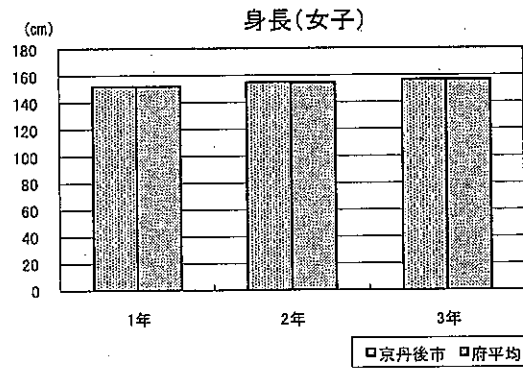


中学校 生徒の体位の現状

学年	男子		
	身長 (cm)	体重 (kg.)	座高 (cm)
1 年	152.7	43.8	81.9
1年府平均	152.7	43.7	81.3
2 年	160.2	49.5	85.8
2年府平均	160.5	49.3	85.1
3 年	165.5	54.8	89.0
3年府平均	165.7	54.0	88.0

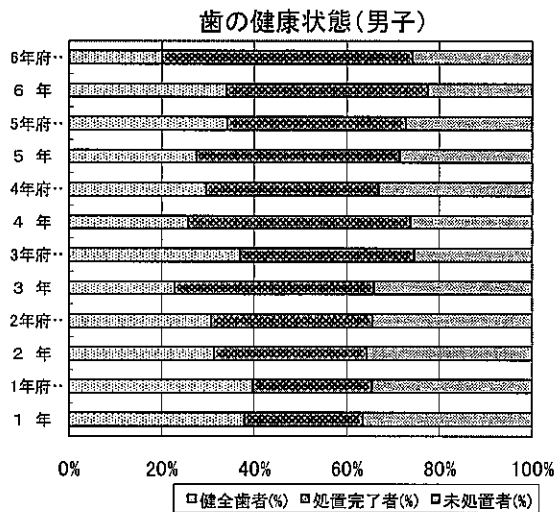


学年	女子		
	身長 (cm)	体重 (kg.)	座高 (cm)
1 年	152.4	44.3	82.4
1年府平均	152.4	44.0	82.3
2 年	155.1	47.8	84.1
2年府平均	154.9	46.9	83.9
3 年	156.8	50.5	85.1
3年府平均	156.8	49.9	84.9

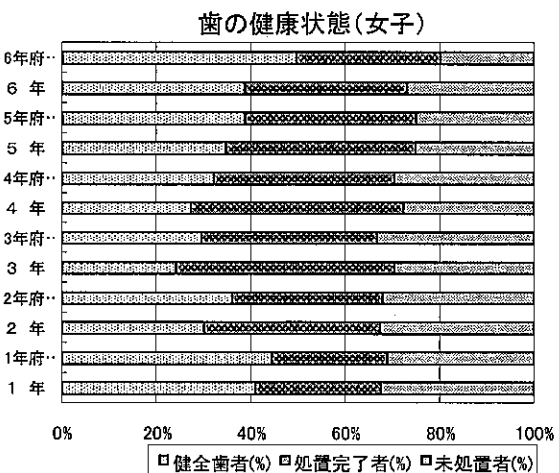


小学校 歯の健康の現状

学年	男子		
	健全歯者(%)	処置完了者(%)	未処置者(%)
1年	37.9	25.6	36.5
1年府平均	39.6	25.8	34.6
2年	31.3	33.2	35.8
2年府平均	30.7	34.9	34.4
3年	22.8	43.0	34.2
3年府平均	36.9	37.6	25.6
4年	25.7	48.0	26.3
4年府平均	29.5	37.2	33.3
5年	27.5	43.7	28.7
5年府平均	34.2	38.5	27.3
6年	34.0	43.4	22.6
6年府平均	20.1	54.0	26.0



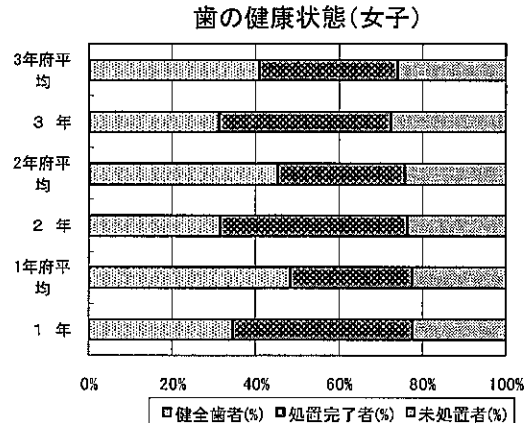
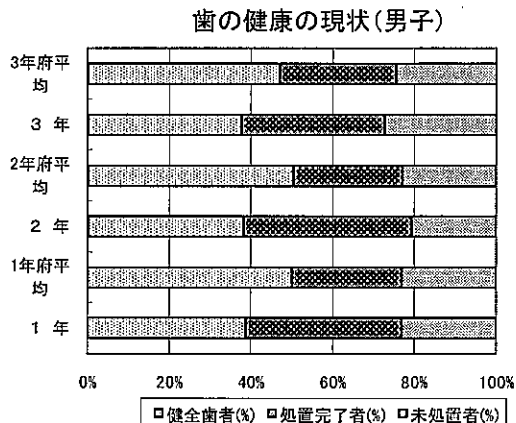
学年	女子		
	健全歯者(%)	処置完了者(%)	未処置者(%)
1年	40.9	26.5	32.6
1年府平均	44.4	24.4	31.1
2年	30.0	37.3	32.7
2年府平均	35.9	32.0	32.1
3年	24.0	46.4	29.7
3年府平均	29.5	37.2	33.3
4年	27.2	45.0	27.8
4年府平均	32.1	38.2	29.7
5年	34.6	40.3	25.2
5年府平均	38.7	36.2	25.1
6年	38.7	34.4	27.0
6年府平均	49.5	30.6	19.9



中学校 歯の健康の現状

学年	男子		
	健全歯者(%)	処置完了者(%)	未処置者(%)
1年	38.7	38.1	23.2
1年府平均	49.9	26.9	23.2
2年	38.1	41.0	20.9
2年府平均	50.3	26.7	23.0
3年	37.5	35.0	27.5
3年府平均	46.8	28.6	24.6

学年	女子		
	健全歯者(%)	処置完了者(%)	未処置者(%)
1年	34.5	43.1	22.5
1年府平均	48.3	29.1	22.6
2年	31.3	45.1	23.6
2年府平均	45.1	30.6	24.3
3年	31.0	41.4	27.6
3年府平均	40.7	33.2	26.1



平成21年度学校医、学校歯科医、学校薬剤師

敬称略

学校名	校医	歯科医	薬剤師
峰山幼稚園	中江 龍仁	戸田 博文	糸井 ゆう子
峰山小学校	中江 龍仁	戸田 博文	糸井 ゆう子
吉原小学校	高田 和之	乃一 佳宏	廣瀬 善治
五箇小学校	高田 和之	乃一 佳宏	糸井 ゆう子
新山小学校	高田 和之	井上 晋吾	糸井 ゆう子
丹波小学校	新谷 繁之	梅田 龍弘	糸井 ゆう子
長岡小学校	新谷 繁之	乃一 佳宏	糸井 ゆう子
峰山中学校	新谷 繁之	梅田 龍弘	廣瀬 善治
大宮第一小学校	谷口 謙	坂根 昇	三浦 加代子
大宮第二小学校	安井 俊雄	伊東 嵩英	三浦 加代子
大宮第三小学校	安井 俊雄	伊東 嵩英	三浦 加代子
大宮中学校	京丹後市国民健康保険直営大宮診療所 所長 飯田 泰成	荒田 ケイ	三浦 加代子
網野幼稚園	上田 誠	梅田 浩	柴田 清
網野北小学校	山本 佳明	梅田 浩	田中 宏明
網野南小学校	上田 誠	梅田 浩	柴田 清
島津小学校	上田 誠	井上 尚也	田中 由美
三津小学校	山本 佳明	井上 尚也	田中 由美
郷小学校	宮地 吉弘	井上 尚也	柴田 昶子
橘小学校	久 高志	吉岡 保浩	田中 宏明
網野中学校	瀬古 敬	野村 和正	田中 宏明
橘中学校	久 高志	吉岡 保浩	柴田 昶子
丹後幼稚園	牧原 浩	坂根 佐兵衛	山本 淳
豊栄小学校	中江 龍仁	坂根 佐兵衛	山本 淳
間人小学校	山本 佳明	坂根 佐兵衛	山本 淳
竹野小学校	上田 誠	坂根 佐兵衛	山本 二郎
宇川小学校	牧原 浩	坂根 佐兵衛	山本 二郎
間人中学校	京丹後市国民健康保険直営間人診療所 所長 岡藤 賢二	坂根 佐兵衛	山本 淳
宇川中学校	牧原 浩	坂根 佐兵衛	山本 二郎
吉野小学校	新谷 繁之	行待 康夫	安達 健蔵
溝谷小学校	宮地 吉弘	行待 康夫	安達 健蔵
鳥取小学校	京丹後市立弥栄病院 菌田 徹	森岡 信明	菊留 廣雄
黒部小学校	牧原 浩	森岡 信明	菊留 廣雄
野間小学校	京丹後市立弥栄病院 菌田 徹	森岡 信明	菊留 廣雄
弥栄中学校	京丹後市立弥栄病院 菌田 徹	行待 康夫	安達 健蔵
久美浜小学校	京丹後市立久美浜病院 岩見 均	沼倉 洋三	野村 一民
川上小学校	京丹後市立久美浜病院 岩見 均	沼倉 洋三	野村 一民
海部小学校	京丹後市立久美浜病院 岩見 均	京丹後市立久美浜病院 真下 肇	新免 浩昭
佐濃小学校	京丹後市立久美浜病院 岩見 均	沼倉 洋三	新免 浩昭
田村小学校	齊藤 治人	沼倉 洋三	野村 一民
神野小学校	齊藤 治人	京丹後市立久美浜病院 真下 肇	新免 浩昭
湊小学校	原 治	京丹後市立久美浜病院 真下 肇	野村 一民
久美浜中学校	京丹後市立久美浜病院 岩見 均	中村 靖	新免 浩昭
高龍中学校	京丹後市立久美浜病院 岩見 均	中村 靖	野村 一民

学校給食の現状

1 実施状況

- (1) 給食実施校 市内全小中学校、幼稚園
(小学校 31 校、中学校 9 校、幼稚園 3 園)
- (2) 給食実施児童生徒数 小学校 3,608 人、中学校 693 人、幼稚園 94 人
- (3) 調理方式 単独調理場方式 32 校 2 園
センター方式 (1 施設) 8 校 1 園 (1,473 人)
- (4) 給食形態 完全給食 週 5 回実施
- (5) 施設 ドライシステム調理場 (3 校、1 園)、
ウェットシステム調理場 (29 校、1 園、1 施設)

○米飯給食

学校給食における食事内容の多様化を図るとともに、補助金を活用し地元産米の利用を促進している。

※地元農産物給食利用促進支援事業補助金 (丹後産コシヒカリとブレンド米との単価差補助) 予算 1,000 千円

米飯給食実施校については、週 5 回実施校 (22 校)・4 回実施校 (12 校 1 園)・3 回実施校 (6 校)

2 食育

栄養教諭、栄養職員配置数

栄養教諭 (中学校 4 名) 学校栄養職員 (小学校 4 名)

市内の栄養教諭・栄養職員 8 名に食に関する指導のための担当校を割当て、専門の立場からの授業を行う。

3 地産地消

地場産物活用状況は H21.11 月調査で平均 32%程度の使用。米、牛乳、野菜類、魚介類等食材全般に亘った使用。

京丹後サワラの活用を行政、漁協、学校間で連絡調整をとりながら行う。月 1 回程度地元で獲れた新鮮な魚を漁協より直接学校へ提供。

京丹後市立幼稚園、小中学校給食の実施状況

H21.5.1

	学 校 名	児童生徒数	一週間主食の内訳 (回数)		
			自校炊飯	委託炊飯	パン
峰山	峰 山 小 学 校	208	4		1
	吉 原 小 学 校	152	5		月1
	五 箇 小 学 校	71	5		
	新 山 小 学 校	190	5		
	丹 波 小 学 校	109	5		
	長 岡 小 学 校	100	5		
	峰 山 中 学 校	447	3	2	
	峰 山 幼 稚 園	36	白飯持参5		
大宮	大 宮 第 一 小 学 校	549	4		1
	大 宮 第 二 小 学 校	103	4		1
	大 宮 第 三 小 学 校	41	4		1
	大 宮 中 学 校	369	5		
網野 (給食セ ンター)	網 野 北 小 学 校	292	4		1
	網 野 南 小 学 校	247	4		1
	島 津 小 学 校	114	4		1
	三 津 小 学 校	25	4		1
	郷 小 学 校	60	4		1
	橘 小 学 校	174	4		1
	網 野 中 学 校	394	4		1
	橘 中 学 校	116	4		1
丹後	網 野 幼 稚 園	51			2
	豊 栄 小 学 校	80	2	1	2
	間 人 小 学 校	132		3	2
	竹 野 小 学 校	25	3		2
	宇 川 小 学 校	83	2	1	2
	間 人 中 学 校	127		3	2
	宇 川 中 学 校	41		3	2
	丹 後 幼 稚 園	7	白飯持参5		
弥栄	吉 野 小 学 校	76	5		
	溝 谷 小 学 校	76	5		
	鳥 取 小 学 校	110	5		
	黒 部 小 学 校	76	5		
	野 間 小 学 校	11	5		
	弥 栄 中 学 校	186	5		
久美浜	久 美 浜 小 学 校	142	5		
	川 上 小 学 校	58	5		
	海 部 小 学 校	55	5		
	佐 濃 小 学 校	86	5		
	田 村 小 学 校	41	5		
	神 野 小 学 校	81	5		
	湊 小 学 校	49	5		
	久 美 浜 中 学 校	187	5		
高 龍 中 学 校	142	5			

就学援助費

平成21年度 要保護及び準要保護児童生徒援助費支給状況表

(単位 ; 円、人)

区分	小学校		中学校		合計	
支給人数	301		243		544	
支給額	16,661,261		21,724,846		38,386,107	
支給率	児童数	支給率	中学校生徒数	支給率	児童生徒数	支給率
	3,609	8.34	2,005	12.12	5,614	9.69

平成21年度 特別支援教育奨励費補助金支給状況表

(単位 ; 円、人)

区分	小学校	中学校	合計
支給人数	51	17	68
支給額	1,572,485	722,899	2,295,384

要保護及び準要保護認定基準

[要保護者]

- ①生活保護法に基づく教育扶助をうけている方
- ②同教育扶助を除くその他の扶助をうけている方

[準要保護者]

- ・前年度又は当年度において次のいずれかに該当する方
 - ①生活保護法に基づく保護の停止又は廃止
 - ②市町村民税の非課税
 - ③市町村民税の減免
 - ④事業税の減免
 - ⑤固定資産税の減免
 - ⑥国民年金掛け金の減免
 - ⑦国民健康保険税の減免又は徴収猶予
 - ⑧児童扶養手当の受給(全額)
 - ⑨生活福祉資金貸付制度による貸付
- ・上記以外の方で次のいずれかに該当する方
 - ⑩失業対策事業適格者手帳を有する日雇い労働者又は、職業安定所登録日雇い労働者(証明となるものの写しが必要)
 - ⑪保護者の職業が不安定で、生活状態が悪いと認められる
 - ⑫学校納付金の納付、被服、又は学用品・通学用品等に不自由している方等で保護者の生活状態が極めて悪いと認められる
 - ⑬経済的理由による欠席日数が多い
 - ⑭その他

- <教育目標> 「主体的に活動し、健康な心と体で生きる力をもった幼児の育成」
 <研究主題> 「ひと・もの・自然 みんな大好き みんな大切」
 ～自然や友達、色々な人やものとのかかわりを通して、健康な心と体を育む～

実践内容と成果

<平成21年度の教育の重点>

- 1 「泥んこ太陽は友達」～自然体験活動の充実推進～ 主体的に遊ぶ力を育て遊びを学びにつなげる
 - ・米や野菜の栽培活動で成長の感動を保護者と共有し、食に対する関心が向上し、偏食の解消にも役立った。
 - ・園外活動「森の幼稚園」を積極的に行い好奇心や探究心、長時間歩く持久力も向上した。
 - ・園庭、山の運動場での遊びを奨励し運動遊びを活発に進めたことで多くの幼児に土踏まずの形成が見られた。
 - ・直接体験や自然体験を通して、疑問を持ったり試したりすることで知的好奇心の芽生えが、主体的に環境に関わりをもつことで、遊びに広がりが見られるようになった。
 - ・基本的生活習慣の確立に向け、体を使った遊びで望ましい生活サイクルの確立を目指した。
- 2 「地球はみんなのたからもの」～環境教育の芽生えの心の育成～もの・人・自然との関わりを通し思いやりを育てる
 - ・飼育栽培活動の充実でアイガモの孵化や種からの栽培を体験し、命を大切に思う心が育った。
 - ・異年齢交流保育を推進充実させたことで、いたわりや憧れ、尊敬する気持ちが育ってきた。
 - ・体験活動の充実（浄水場、クリーンセンター見学・「親子クリーンデー（通園路ゴミ拾い）」の実施・アルミ缶、エコキャップ収集・ゴーヤ緑のカーテン等）が物を大切にする事に繋がり、環境意識として定着してきた。
- 3 「言葉で握手・育てよう言葉の力」～言語力向上の取り組み推進～しっかり聞き自分の思いを言葉で表現する力育成
 - ・毎月、合言葉を決めて、家庭と連携し挨拶を奨励したことで挨拶の習慣が身につくようあり、思いを言葉で表現することでも成果が見られつつある。
 - ・目と目を合わせる事を意識させたことにより、話を聞く態度の向上につながった。
- 4 「親も子ども育ちあう幼稚園」～保護者地域から愛され、信頼される幼稚園～
 - ・月1回程度幼稚園開放、毎月の「園長とお喋り会」の実施で保護者同士の交流や子育て相談の場となった。
 - ・親子で体験活動の場を提供したことで、親子の絆作りや家庭の教育力向上につながった。



「山の運動場で身体作り」
（PTAおやじの会作成遊具）



「田んぼで泥んこ遊び」心も体も開放し伸び伸び生き生き



「遊びが発展する環境の工夫」
協力し、ぶつかり合いながら



「親子でそば栽培」
種蒔き・収穫・そば打ち



「飼育当番」
クジャク小屋の掃除



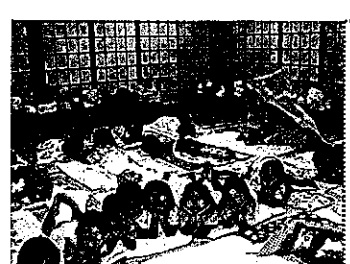
「干柿作りにチャレンジ」
千大根ヨモギ団子等食文化体験



「クッキングの身支度」
異年齢で助け合って



「クリーンセンター見学」



「お泊まり保育」天女の里
自立への第一歩

「どきどきわくわくきらっ! ~ひとりひとりが輝いて~」

京丹後市立網野幼稚園

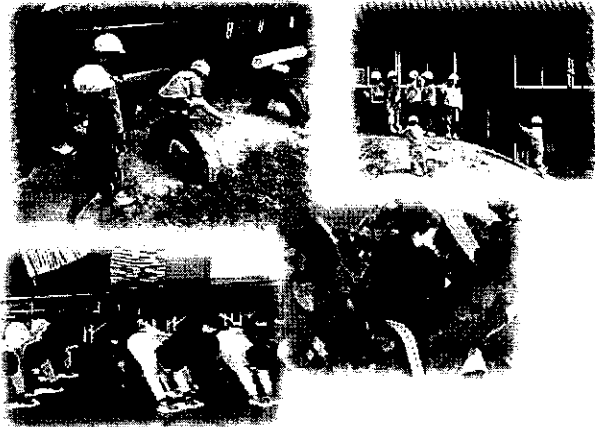
◎遊びを通した総合的な指導と多様な体験を基本に、幼児の豊かな人間性の育成に努める。

(1)体を使って遊ぶことが楽しいと感じられ、自らが主体的に遊びに関わる。

- ・ キッズサッカー ・ 朝マラソンや体操 ・ 戸外体育遊びコーナー
- ・ リズム運動(さくらさくらんぼ) など。

幼稚園の中には楽しく運動できるものがいっぱいある。
園庭の築山、木登り、タイヤ跳び。雑巾がけも上手でしょ。

大好きなサッカー。
ボールをしっかり
追いかけるんだよ!



なわとび、側転、竹馬、一生懸命練習する
とできるようになった。うれしいな!!

(2)絵本やお話に触れ、「聴く」ことに慣れるとともに話し合いを繰り返す、自分の思いや考えを言葉で表現する。

- ・ 保護者や図書館の読み聞かせボランティアも含め、沢山の絵本、人の声に触れる。
- ・ 遊びや役割等の話し合い、お休み調べなどでみんなの中で話す経験をしたり、生活の中で必要なことばのやりとりの指導を繰り返す。
- ・ 活動の度に話し合ったり、家庭での様子や友達関係等、子ども達の話をも十分に聞く機会をもつ。
- ・ 発表会で一年の経験などを自分の言葉で発表する。



(3)園内外の様々な人と触れ合い、相手を尊重し寄り、協同する中で自らも参加する。

- ・ なかよしデーで意図的にクラス・異年齢交流をする。
- ・ 縦割りのグループで活動する。
- ・ 園外の同年齢の友達や高齢者、文化的な社会人講師の指導を受ける。



*お茶会では、美味しいお菓子が食べられるよ。
「お先に」って言うんだよ。

*丹後園に行って、デイサービスのお爺ちゃんやお婆ちゃんに劇をして見せてあげたよ。



*高齢者大学のお爺ちゃんお婆ちゃんと遊んだり、隣のお爺ちゃんには、えんどうの豆まきのやり方を教わりました。

教育目標

・生き生きと遊び心豊かでたくましい子の育成

研究の重点

- 1、異年齢の交流で、人と人とのつながり等、連携を通していたわりや優しさ、思いやりの心を育む心豊かな体験をする。
- 2、一体化施設の活用、長所の探求。

テーマ “つなぐれ広がれみんな笑顔”

当園は豊栄保育所と間人保育所の統合にあわせて、幼稚園も新設されることとなり、平成21年度、京丹後市で初の幼保一体化施設として新園舎でスタートとした。当園の特徴は、幼保一体化施設の中で幼稚園教育を行うことにより、上記の重点研究を持ち日常に年齢の小さい保育所児との交流があるという特徴を生かした取り組みとして、異年齢合同散歩、遊びの交流、行事の中で交流、食育を通じた交流や言葉を通しての交流など、豊かなかかわりを持つことで、子どもたちに責任感と思いやり、助け合いなどの姿も見られた。また、保育者間での保育内容の研修や合同活動等により一体化施設としての長所の探求を行った。

異年齢交流

・着替えのお手伝いや散歩・製作など
 “どんなふうに言ったら聞いてくれるかな？”
 交流を通して言葉の使い方やかかわり方を学びました。



クッキング（よもぎ団子）

・まず、地域の方にきれいなよもぎのある場所を散歩の時に聞きました。異年齢交流での散歩でよもぎ摘みを行い、良い悪いの選り分けをしてだんご作りをしました。目の前で湯がいて色の変化や形など学び、美味しく頂きました。

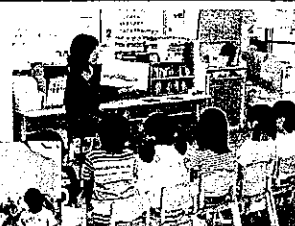
夏野菜の栽培

・地域の方に野菜の苗を頂いたり、自分達の作りたい野菜の苗を購入し、土づくりから行いました。虫がついたら食酢をスプレーでかけ退治！
 りっぱな野菜ができました。給食に使ってもらい、小さい組にも食べてもらいました。
 「今日は、僕たちの作った野菜が給食のサラダに入っています。」「はい ありがとう」



親子野菜作り

・地域の農家の方に指導して頂き、親子で野菜作りを学びました。
 小さな種から大きな大根ができました。中学校の給食にも使って頂きました。「私、ブロッコリー嫌い」と言いながら「ここでできたブロッコリーは美味しいで食べれるで」と言ってくれました。



絵本の読み聞かせ

・先生やお母さん・ボランティアの方など、たくさんの人に読み聞かせに来て頂きました。
 お母さん達は、「緊張した」と言いながらも子ども達が真剣な表情で見てくれたことに感動！子ども達は、絵本が大好きに！お母さん達は、読み聞かせが大好きになりました。
 短い時間ですが、集中して聞く力が育って来ました。



平成 21 年度授業実践力開発講座

確かな学力形成を目指す授業理論と教材を介して子ども同士の望ましい相互作用を組織する指導理論を学び、授業づくりと学級づくりを一体のものとして指導できる授業実践力を高めることをねらいとし、教職経験 10 年未満の小学校教諭を対象に実施しました。

昨年度までは「京丹後市教育委員会と国立大学法人兵庫教育大学学校教育研究センターとの協力に関する協定」に基づき、講師を招聘して講義をおこなっていましたが、今年度から教育委員会独自で、引き続き兵庫教育大学学校教育センターから講師を招聘し、講義をおこない、23 名が受講しました。

また、教育委員会が委嘱するコーディネーターを配置し、小グループによる指導案づくり、指導案検討のワークショップや公開授業も行いました。

受講後、受講生が自己評価を行った結果、教科内容や教材の理解、授業の構想力、個に応じた指導の能力などの指導技術、学級づくりの能力が大きく向上したことが分かりました。また、子どもの成長・発達を理解が深まるとともに、同僚・保護者・地域社会との信頼関係の構築力も向上し、受講者が自らの授業実践に自信を持ってきたことが伺えました。

平成 21 年度 授業実践力開発講座年間報告

回	実施期日	会 場	内 容
	5月28日(木) 16:00～17:00	大宮庁舎 第5会議室	コーディネーターの委嘱について
1	6月4日(木) 14:00～16:30	大宮庁舎 第2・3会議室	開講式 講義「児童一人一人が意欲を持って学ぶ学級づくり・授業づくり」 講師 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏
2	6月21日(木) 13:55～17:00	新山小学校	公開授業 6年生 国語「森へ」 新山小学校 芦田奈津子教諭 グループ協議 助言指導 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏
3	7月10日(木) 14:50～16:30	大宮庁舎 第2・3会議室	講義「教材分析から授業展開の構想づくり」 講師 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏 グループ協議
4	7月21日(木) 14:00～17:00	大宮庁舎 第2・3会議室	講義「認識形成過程に即した授業の分析と改善のあり方」 講師 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏 グループ協議
5	10月16日(木) 14:00～17:00	網野南小学校	公開授業 3年生国語「ちいちゃんのかげおくり」 網野南小学校 柴田真由美教諭 グループ協議 指導助言 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏
6	11月20日(木) 13:55～17:00	吉野小学校	公開授業 6年生国語「やまなし」 吉野小学校 新井亮介教諭 グループ協議 指導助言 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏 <都合により中止>
7	1月21日(木) 14:00～16:30	大宮庁舎 第2・3会議室	講義「学ぶ意欲を育てる授業づくり」 講師 兵庫教育大学大学院教授 長澤 憲保 氏 受講成果のまとめ 閉講式

英語指導助手

現在、京丹後市では 6 名の英語指導助手を配置しており、旧町域を単位として各 1 名が小中学校を訪問し、英語教育の補助をしています。

活動内容としては、中学校を拠点として、中学校の英語教育の補助をしていますが、定期的に小学校へも訪問し、国際理解教育を補助しています。授業に必要な教材の作成・補充、教員に対する研修への補助等、英語活動が円滑に実施できるように小中学校の教員の支援をしています。また、地域からの要望に応じて、地域における国際交流活動への協力もおこなっています。外国人と接する機会が少ない京丹後市において、児童生徒にとって生きた英語や外国文化を直接的に学ぶ貴重な機会となっています。

地域	指導助手名(期間)
峰山	ランドー・グレイ (H20.8～)
大宮	マシュー・ファレル (H20.7～)
網野	ロザリー・ハミルトン (H19.8～)
丹後	ロバート・レナー (H20.7～)
弥栄	メーガン・ブレスリン (H20.8～)
久美浜	レイチェル・ハッチェンソン (H17.8～H21.7) ダニー・タン (H21.7～)

スクールサポーター設置事業

小中学校における学習指導内容の充実や、特別な支援を必要とする児童生徒の学習環境を整備するとともに、児童生徒及び教師の悩みやストレス等を和らげ解消できる体制を整えて、児童生徒及び教職員が心にゆとりを持てる環境づくりを進めています。そのために、生徒指導、学習指導、介護支援及び相談等を補助的に援助するスクールサポーターを設置しています。

【介護職員】（12校に延べ14名）

発達障害を含む障害を持つ児童生徒に対し、身体的な安全や他の児童生徒への危害等が予見され、特別な支援を必要とする場合に介護職員を配置

【複式学級困難校加配職員】（3校に延べ3名）

複式学級の担任教諭の指導補助として、学級の児童の状況に応じ、きめ細かく行き届いた指導を行うために、加配教員を配置

【心の教室相談員】（各中学校及び大宮第一小学校に1名、計10名）

児童生徒が悩みを気軽に話せて、不安を和らげることができる第三者的な存在を学校に配置し、児童生徒が心にゆとりを持てるよう援助するため、また教室に入れない児童生徒のための心の居場所として学校内に相談室を備え、相談員を配置

京丹後市教育相談事業

京丹後市教育委員会では、教育相談に関する専門的な助言及び研修機会を提供することにより、各学校における教育相談機能の充実を図るために、臨床心理に関して高度で専門的な知識及び経験を有する教育相談員を配置しています。

原則として、各幼稚園・小中学校の教職員を対象とし、毎月第2・第4月曜日の午後及び火曜日午前を相談日としています。

事業内容

(1) 学校教育相談支援事業【幼・小・中学校】

学校（園）からの、不登校、不登校傾向、教室での不応答、情緒不安定等に関する相談に基づき、当該校（園）の担任、養護教諭、教育相談担当者等へのコンサルテーションによる学校支援

(2) 研修事業

ア 教育相談担当者研修【小・中学校】

各学校の教育相談担当者全員を対象にした研修

イ 初任者研修【幼・小・中学校】

教諭、養護教諭の初任者全員を対象にした研修

ウ 事例研修【小・中学校】

不登校、不登校傾向、教室での不応答、情緒不安定児童生徒を直接指導・援助する立場にあり、受講を希望する教員を対象にした少人数グループ編制による事例研修

エ 心の教室相談員研修【小・中学校】

心の教室相談員全員を対象にした研修

(3) 教職員のメンタルヘルスに関する相談事業【幼・小・中学校】

にこにこカーの配車～地域ぐるみで子どもたちを守る～

市民のみなさんと協働・共創による安心・安全なまちづくり
多額の寄付を受け 子ども安心パトロール車 愛称“にこにこカー”を配置
～地域ぐるみで子どもたちを守る～

京丹後市では、地域ぐるみで子どもを守るネットワークづくりを進めていく中で、児童生徒が被害者となる残酷な事件から子どもを守ることを目的として、平成17年度に市内複数の企業から多額の寄付を受けました。市では寄付の趣旨を踏まえ、児童生徒の安全確保・被害防止対策の強化を図るため、『京丹後市子ども安心パトロール車』（愛称：にこにこカー）を7台購入し市内教育機関に配置しています。

平成18年度及び19年度にも、市内企業からそれぞれ7台の寄付を受け、計21台を各小中学校に配置し、児童生徒の登下校中の安全を見守っています。

号車		配車校			配置日
1	峰山	峰山小学校	丹波小学校	峰山幼稚園	H18年3月
2	大宮	大宮第一小学校	大宮第二小学校		
3	網野	網野北小学校	網野中学校	網野幼稚園	
4	丹後	間人小学校	間人中学校		
5	弥栄	吉野小学校	弥栄中学校		
6	久美浜	川上小学校	高龍中学校		
7		教育委員会			
8	峰山	吉原小学校	長岡小学校		H19年4月
9	網野	網野南小学校	郷小学校		
10	網野	橘小学校	橘中学校		
11	丹後	宇川小学校	宇川中学校		
12	弥栄	溝谷小学校	鳥取小学校		
13	久美浜	久美浜小学校	久美浜中学校		
14	久美浜	田村小学校	海部小学校		H20年4月
15	峰山	新山小学校	峰山中学校		
16	大宮	大宮第三小学校	大宮中学校		
17	網野	島津小学校	三津小学校		
18	丹後	豊栄小学校	竹野小学校		
19	弥栄	黒部小学校	野間小学校		
20	久美浜	神野小学校	湊小学校		
21	峰・久	五箇小学校	佐濃小学校		

